



# わたうち

令和5年4月7日

No. 1

太田市立綿打中学校



〔令和5年度 学校スローガン〕  
生徒が主役！誰一人取り残さず 感動と笑顔が輝く 活力あふれる綿打中学校

## 入学・進級 おめでとうございます！

お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

令和4年度末・令和5年度の教職員人事異動では、大栗前校長が退職、他8名の職員が転出し、新たに9名の職員が着任しました。私は、このたびの人事異動で、本校校長を拝命いたしました多田喜洋（おたよしひろ）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は学校スローガンを「生徒が主役！誰一人取り残さず 感動と笑顔が輝く 活力あふれる綿打中学校」とし、教職員一丸となり生徒たちの指導・支援に全力で取り組みます。スローガンについては、「生徒が主役」「感動と笑顔」という言葉を昨年引き続き綿打中学校の教育活動の中核としていきます。また、令和5年度はコロナ感染症対策が緩和され、様々な活動が再開されていく年となります。そのような中、誰一人取り残さず、全ての生徒に感動と笑顔をもたらすことのできる、活力あふれる学校づくりに取り組んでいく考えです。

保護者の皆様におかれましても、昨年度までと同様、本校の教育活動へのご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

### 退職・転出職員・転入職員の紹介

#### ☆退職・転出職員

校 長	〇〇 〇〇	退職
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立葦川小学校へ
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立休泊中学校へ
教 諭	〇〇 〇〇	大泉町立南中学校へ
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立太田小学校へ
教 諭	〇〇 〇〇	桐生市立広沢中学校へ
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立藪塚本町中学校へ
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立毛里田中学校へ
初任研後補充	〇〇 〇〇	太田市立木崎中学校へ

#### ☆転入職員

校 長	多田 喜洋	太田市教育委員会から
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立北の杜学園から
教 諭	〇〇 〇〇	榛東村立北小学校から
教 諭	〇〇 〇〇	新採用
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立藪塚本町中学校から
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立南中学校から
教 諭	〇〇 〇〇	太田市立城西中学校から
初任研後補充	〇〇 〇〇	太田市立毛里田中学校から
非常勤講師	〇〇 〇〇	桐生市立北小学校から

## 令和5年度 職員組織

校長	多田 喜洋	3年主任	〇〇 〇〇
教頭	小保方 努	3年A組	〇〇 〇〇
1年主任	〇〇 〇〇	3年B組	〇〇 〇〇
1年A組	〇〇 〇〇	3年C組	〇〇 〇〇
1年B組	〇〇 〇〇	3年副担任兼教務主任	〇〇 〇〇
綿の実	〇〇 〇〇	養護教諭	〇〇 〇〇
1年副担任	〇〇 〇〇	事務主任	〇〇 〇〇
教育支援隊	〇〇 〇〇	栄養教諭	〇〇 〇〇
2年主任	〇〇 〇〇	図書室補助員	〇〇 〇〇
2年A組	〇〇 〇〇	初任研後補充	〇〇 〇〇
2年B組	〇〇 〇〇	初任研指導教員	〇〇 〇〇
2年副担任	〇〇 〇〇	S C	〇〇 〇〇
体育専科	〇〇 〇〇	A L T	〇〇 〇〇
技術専科	〇〇 〇〇 (生品中置籍、水・金に綿打中で勤務)	校務員 (施設維持)	〇〇 〇〇 (生品中置籍)
校務員 (内部事務)	〇〇 〇〇		〇〇 〇〇 (綿打小置籍)

### ～令和5年度 入学式式辞 (一部抜粋)～

本日晴れて中学生となった新入生の皆さん、「ご入学おめでとうございます」。皆さんは今日から綿打中学校の生徒です。

中学校生活の三年間は、たいへん密です。これから皆さんは、中学校での学びを通し、今まで以上に、できることが多くなります。また、自分自身のこと、周りの人のこと、社会のことなどについて、新たに見えてくることもたくさんあることでしょう。同時に、三年後には、自分の進路を選択しなければなりません。自分で責任を取らなければならない場面も多くなります。

心も体も大きく成長する三年間ですが、自分の持てる力を発揮し、楽しく充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

そこで、皆さんが中学校生活を送る上で、特に大切にしてほしいことを三つ話します。

まず、一つ目は「チャレンジ」する姿勢、つまり、物事に対して主体的に挑戦し続ける姿勢を常に持ち続けてほしいということです。今、世の中は刻々と大きく変化をしています。皆さんが活躍する未来は「予測が困難な時代」とも言われています。そのような先が見えない時代をたくましく生きるためには、失敗を恐れずに挑戦する姿勢が重要になります。また、挑戦する上で、失敗はつきものですが、失敗から学ぶという姿勢も大切にしてほしいと思います。

次に、二つ目に大切にしてほしいことは、「仲間を大切にすること」です。皆さんは、なぜ、学校という場で学ぶのでしょうか。現代はICT機器が普及し、学校以外の場でもたくさんの知識を得ることができます。学校ならではの学び、つまり学校での学びを充実させる上で重要なのが仲間との対話です。仲間あつての学校での学びです。皆さんの周りには、自分と価値観が全く異なる仲間もいます。自分と異なる価値観や考えを持った仲間と対話を通し、互いに磨き合い、支え合うことで自らの視野を広げ、成長することができるはずです。そのためにも、まずは自分から周りの人を大切にする姿勢を大切にしてください。

最後に、三つ目に大切にしてほしいことは「苦しい時にはSOSを出す」ようにしてほしいということです。中学校生活は、楽しいこともあれば、苦しいこともあるでしょう。先ほど話をした「チャレンジ」する上では失敗はつきものですが、その失敗を自分一人では受け止められないことがあるのは当然です。つらい時、苦しい時には、綿打中学校の教職員や家族などに、そのつらい気持ちを伝えてください。人の助けを借りることは、決して恥ずかしいことではありません。

この三つの内容を、日々、頭の片隅に入れながら、これから3年間を過ごしてください。